



ユニシティ・ジャパン株式会社

会社説明

ユニシティは、120年以上の歴史に裏打ちされた信頼と、最先端の科学技術を融合させたグローバルなウェルネス企業です。その歴史は、1903年に米国で誕生した「レクソール (Rexall) 薬局」に遡ります。かつて全米に25,000店舗を数えたこの薬局チェーンの伝統を引き継ぎ、1990年代にダイレクトセリング事業として独立。2001年に、同じく高い技術力を誇った「エンリッチ・インターナショナル」と合併し、現在の「ユニシティ・インターナショナル」が誕生しました。

同社の最大の特徴は、製品開発における「サイエンス (科学)」への強いこだわりです。ユニシティは独自の科学諮問委員会を設置しており、数多くの特許を取得するだけでなく、米国の医師用卓上参考書 (PDR) にも多くの製品が掲載されています。これは、サプリメント業界において非常に稀有な実績であり、製品の有効性と安全性が医療レベルで評価されている証拠です。特に、食物繊維をベースにした「バイオスライフ」シリーズは、現代人が直面するコレステロールや血糖値の課題、いわゆる代謝健康 (メタリック・ヘルス) をサポートする先駆的な製品として、世界中で愛用されています。

また、ビジネスモデルとしては「ダイレクトセリング (直接販売)」を採用しています。これは、製品の愛用者がその価値を直接周囲に伝えることで流通を広げる仕組みであり、ユニシティはこのモデルを通じて「健康的な生活 (Health)」「経済的な安定 (Wealth)」「時間の自由 (Time Freedom)」の3つを同時に実現することを目指しています。世界60カ国以上に拠点を持ち、多様な文化や背景を持つ人々に起業の機会を提供している点も、同社の大きな社会貢献の一つです。

日本市場においては1999年から展開を開始しており、銀座に本社を構えています。少数精鋭のスタッフが米国本社と連携し、日本の法規制やニーズに合わせた製品の導入、ディストリビューター (販売パートナー) の活動支援を行っています。グローバル企業としての安定感と、ベンチャー的な柔軟性を併せ持つ環境が特徴です。「Make Life Better」というシンプル namun ミッションの下、製品を通じて一人ひとりのQOL (生活の質) を向上させることに情熱を注いでいる企業です。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

健康補助食品 (サプリメント) ・化粧品等の開発 ・ 製造 ・ 販売 (ダイレクトセリング)

代表取締役

スチュアート・ヒューズ (Stewart Hughes) ※会長兼CEO

設立年

2001年

資本金

非公開 (未上場の非公開企業)

従業員数

11 - 50人

URL

www.unicitynfr.com www.makelifebetter.co.jp

オフィス情報

メインオフィス

〒1410032

東京都品川区大崎1-6-1

TOC大崎ビルディング15F